

平成24年度沖縄観光国際化ビッグバン事業（外国人観光客受入体制構築サポート事業）

多言語版「Naha Map（仮）」作成業務 企画コンペティション応募要綱

（目的）

第1条 この要綱は、多言語版「Naha Map（仮）」（英語・韓国語・中国語（繁体字）・日本語）企画コンペティション（以下「企画コンペ」という。）について必要な事項を定めるものとする。

（企画内容）

第2条 募集する企画の内容は、別紙「委託業務仕様書」のとおりとする。

（見積り）

第3条 提案総額の上限は 2,400,000 円（消費税込み） とする。ただし、この金額は企画提案のため提示した金額であり、実際の契約金額とは異なる。

（委託期間）

第4条 委託期間は契約締結の日から平成25年3月15日までとする。

（参加資格）

第5条 企画コンペの参加資格は、次の要件を全て満たす企業又は団体とする。

- （1）地方自治法施行令（昭和22年政令16号）第167条の4第1項の規定に該当しないこと。
- （2）団体役員に次のいずれかに該当するものが含まれていないこと
 - ①破産者で復権を得ない者
 - ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ③暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団の構成員等」と略記）
- （3）暴力団の構成員等の統制の下にない団体
- （4）沖縄県内に本社、支店、営業所等を有すること。
- （5）過去の観光誘客事業実績（沖縄県内または他都道府県）があること。
- （6）本事業を運営するにあたっては、必要に応じて事務局と速やかに連携を行うなど、事業を円滑に履行することができる体制が整備されていること。

（提出書類）

第6条 企画コンペに参加する企業又は団体は、所定の様式により提出期限までに（財）沖縄観光コンベンションビューロー（以下「OCVB」という。）へ原本を郵送もしくは持ち込みにて提出しなければならない。FAX、電子メール等での提出は受け付けない。

(スケジュール)

第7条 企画コンペに関する業務日程は、次のとおりとする。

(1) 企画参加申込書(様式1)の提出締切日:

- ①提出期日/平成25年1月9日(水)17時00分まで
- ②企画提出参加社は、所定の資料に必要事項を記載後、原本を郵送(持参)ください。
- ③提出期日(時間)までに提出の無い企業の提案は、受付けない。

(2) 質問(様式2)の提出締切日

- ①締切/平成25年1月11日(金)12時00分まで
- ②所定の様式(様式2)に質問事項を記入後、E-mailにてOCVB担当者へ質問すること。
- ③回答はメールにて行うものとし、企画参加社の全担当へ同報します。

(3) 企画書の提出締切日

- ①提出期日/平成25年1月17日(木)12時00分(必着)まで
- ②提出場所/(財)沖縄観光コンベンションビューロー

国内受入推進課 中村枝理子・李苑圭(イ ウォンギ ユ)・玉城信治 宛

③提出書類/

・企画提出書(様式3)

※共同体として提案する場合、様式3の項目3,4については参加企業の全社提出すること

・企画提案物

※提出会社名は表記せず、表紙に提示番号(参加申込順)を表記。

※デザインレイアウト(イメージ可)を束見本で1部提出

・企画提案書

※提出会社名は表記せず、表紙に提示番号(参加申込順)を表記。但し原本を除く。

※8部(企業名(共同体含む)を明記した原本×1、社名無明記/提示番号表記×7部)

※業務執行体制、作業スケジュール表を添付する。

※表紙、目次を省く両面印刷10枚以内(見積りは別冊添付)

・見積書

※8部(社名表記/社印押印×1部、社名無明記/提示番号表記×7部)

※各項目別の一式表記と内訳明細書

(4) 審査実施予定日:平成25年1月18日(金)

(5) 審査結果通知日:平成25年1月21日(月)

(審査)

第8条 審査は次のとおり行う。

(1) 審査は、企画コンペ審査会による書面審査にて行う。

(2) 審査結果の通知については、平成25年1月21日までに発表するものとする。

(3) 審査に当たっては、応募社名を伏せたうえで企画審査基準に基づき慎重に審査する。

(審査基準)

第9条 審査に当たっては、次に掲げる事項について総合的に勘案し評価を行う。

- (1) 企画提出物のデザイン、色彩等。
- (2) 企画実施の根拠・実現性
- (3) 実施内容を踏まえた実施体制となっているか。
- (4) 見積額は、予算の範囲内であり、かつ、適正か。
- (5) 過去に同様の事業の実績があるか。

(著作権等)

第10条 著作権及び使用権は次のとおりとする。

- (1) 成果物の著作権及び使用権は、OCVBに帰属する。
- (2) 本委託事業にて撮影した写真、イラスト等の著作権及び使用権は、OCVBに帰属する。
- (3) 著作者人格権については行使しないものとする。
- (4) 本委託業務にあたり、第3者の著作権、肖像権等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理する。

(委託契約)

第11条 委託契約については、原則として第一位入選者と契約を行うものとするが、委託に関して必要な協議が合意に至らなかった場合は、次順位以降の者を繰り上げて、協議の上契約するものとする。

(その他留意事項)

第12条 前条までの規定に定めるもののほか、次の事項に留意すること。

- (1) 応募書類の作成等に関する費用は、申請者の負担とする。
- (2) 応募書類に虚偽の記載をした場合には、応募を無効とする。
- (3) 応募書類に不備・不足がある場合、審査の時の減点対象となる。
- (4) 応募書類の提出後は、記載された内容の変更は認めない。
- (5) 提出された応募書類は、返却しない。
- (6) 審査の内容及び経過については、公表しない。